

1. プレイスメイキング等の実証実験の実施内容

活動名	防災プレイストリート神田富山町 2023	
主催者	神田富山町会	
主催者住所	東京都千代田区神田富山町 26	
実施エリア	千代田区神田富山町	
活動の目的	地域活性化	
活動概要	<p>【防災訓練】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神田消防署、神田消防団の協力のもと、子ども達が楽しみながら、防災について学ぶ <p>【プレイストリート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町会内の道路を封鎖し、子ども達の遊び場に変身させる <p>【飲食】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 備蓄用食料の実食 	
実施スケジュール	企画段階	<p>【7月6日:青年部会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町内イベントの日程を9月23日(土)に決定した。 ・ 内容を「防災」をテーマにした子ども向けイベントにする事を決定した。 ・ 「プレイスメイキング等の実証実験」に応募する事を決定した。 ・ 神田消防署、神田消防団、千代田区災害対策課、TOKYO PLAY に協力をお願いする事を決定した。 <p>【8月1日~】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青年部会議(オンライン)にて、現時点での決定事項の情報共有と、今後の作業スケジュールの確認と調整を行った。
	準備・施工段階	<p>【7月31日:神田消防署】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神田消防署鍛冶町出張所にてイベントの趣旨と内容を説明し、協力を要請した。 ・ (依頼内容について)はしご車体験、消防ミニカー、初期消火体験、子ども用防火服貸与の実施協力が決定した。 <p>【8月4日:神田消防団】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの趣旨と内容を説明し、協力を要請した。 ・ (依頼内容について)当日の警戒警備、ポンプ積載車での記念撮影を依頼し、実施協力内容が決定した。 <p>【8月8日:千代田区役所災害対策・危機管理課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの趣旨と内容を説明し、協力を要請した。 ・ 地震体験車の出動を要請。地震体験車の派遣が決定した。 <p>【8月15日:万世橋警察署】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路使用許可申請について相談を行った。 ・ 許可申請書類を作成した。 <p>【8月21日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレイスメイキング等の実証実験に係る活動として採択が決定した。 <p>【8月24日:千代田区役所景観・都市計画課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観都市計画課にて、プレイスメイキング等の実証実験についての主旨・手続き関係の説明を受けた。 ・ 当プロジェクトの概要の説明を行った。

実施 スケジュール	準備・ 施工 段階	【8月24日:TOKYO PLAY】 <ul style="list-style-type: none"> ・ TOKYO PLAY にイベントの趣旨と内容を説明し、ブース委託の見積りと実施内容の検討を要請した。 ・ 「防災と遊び」をテーマにした子ども向けブースの企画運営を依頼した。
		【8月31日:和泉橋出張所】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 区委託事業者から、これからのタイムスケジュール、手続き関係の説明を受けた。
【9月1日～】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 区委託事業者に提出する見積書の作成を行った。 		
【9月11日:青年部会議】 <ul style="list-style-type: none"> ・ プレイメイク等の実証実験に採択された事を受け、イベント内容及び購入物について協議をし、購入用品の内容、準備担当者を決定した。 ・ 当日までのタイムスケジュールの協議を行った。 		
【9月12日～】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 購入品の発注を行った。 ・ 近隣及び小学校幼稚園などにチラシ配布を依頼した。 		
	実施 段階	【9月23日】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 9時～:資器材搬入、会場準備 ・ 13時:開会式 ・ 15時:イベント終了 ・ ～17時:会場片付け、資器材倉庫搬入 ■防災訓練コーナー <ul style="list-style-type: none"> ・ 初期消火訓練、地震体験車、はしご車体験乗車、消防ミニカー、子ども用防火服を着て記念撮影。 ■プレイストリート <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路にお絵描き、震災時を想定し身近なものを遊びに活用してみる体験ブース。 ■飲食 <ul style="list-style-type: none"> ・ 備蓄用食料の実食。 ・ 町会内の飲食店の商品を販売(飲食店にて実施を委託)。
実施体制		<ul style="list-style-type: none"> ・ 神田富山町会役員(青年部・婦人部)を中心とした町会員で運営した。 ・ 各ブース、体験コーナーは、神田消防署、神田消防団第2分団、千代田区災害対策・危機管理課の協力を得て運営した。 ・ TOKYO PLAY に遊びブースの運営を委託した。
広報活動の内容		<ul style="list-style-type: none"> ・ チラシを1200枚作製。町会内全戸に開催案内状とともにチラシをポストイング。当町会が学区内の小学校 2 校に全生徒へのチラシの配布を要請した。 ・ 近隣幼稚園、保育園に園内でのチラシの掲示を要請した。 ・ 町会掲示板にポスターを掲示。 ・ 千代田区景観・都市計画課の協力により SNS 及び千代田区広報誌に開催内容を掲載した。

2. プレイスメイキング等の実証実験の実施状況

<p>開会式</p>	<p>初期消火訓練(水消火器体験)</p>
	
<p>地震体験車</p>	<p>はしご車体験乗車</p>
	
<p>消防ミニカー試乗</p>	<p>プレイストリート</p>
	

3. 実施の効果

道路を子どもの遊び場に変身させることで、子育て層のニーズを満たすことができるか

■どの程度の人が実験エリアを訪れたか。

- 神田富山町中通りの西側から人が訪れており、通常日と比べて 4 倍程度増加。
- 一人あたりの滞在時間を見ると、実験日は通常日と比べて 14 倍程度増加。



図 実験時と通常時の歩行者通行量

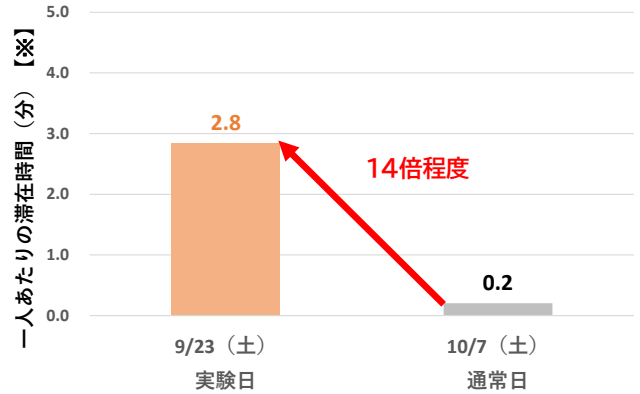


図 実験時と通常時の一人あたりの滞在時間【※】
※神田富山町中通りの歩行者通行者一人あたりの滞在時間

■参加者の各コーナーの満足度はどうだったのか。

- 防災体験コーナー、遊びコーナーについて、両者ともほぼ全ての人が満足と回答。

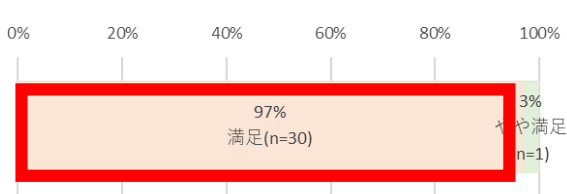


図 防災体験コーナーに関する満足度 (n=31)

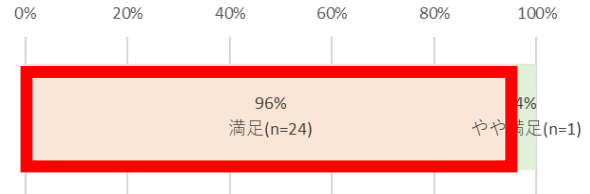


図 遊びコーナーに関する満足度 (n=25)

コミュニティ、及び防災に対する意識はどのように変化するかを検証

■コミュニティに対する意識の変化は？

- 本イベントの参加を通して、知り合いが増えたと回答した方が一定程度存在しており、町会加入者の方が非加入者よりも割合が大きい。
- この傾向は今後の町会のイベント・地域活動の参加意向でも確認され、町会加入者は企画段階で積極的に参加したいと回答した方が 5 割程度存在。

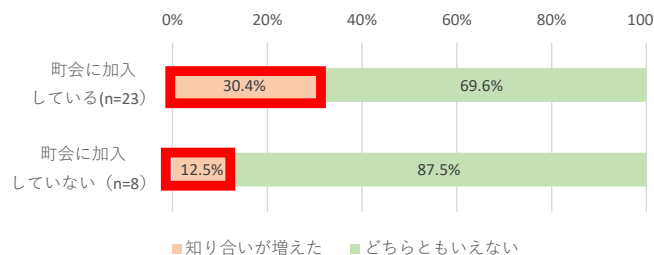


図 活動参加を通じた地域交流

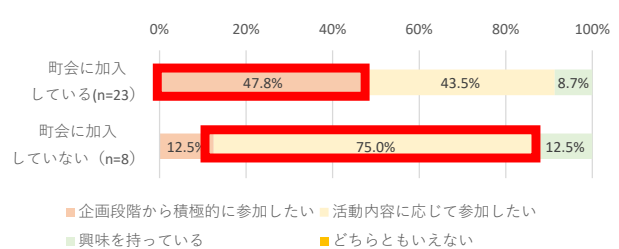


図 活動の今後の参加意向

■防災に対する意識の変化は？

○アンケート回答者の内、9割程度は防災意識が向上したと回答。

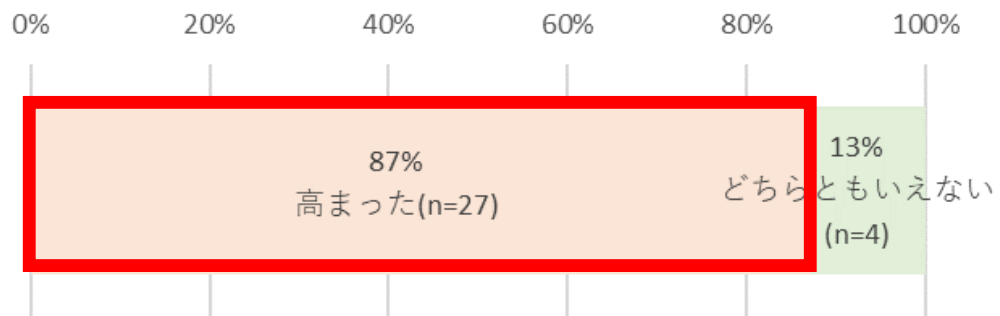


図 活動参加を通じた防災意識の向上

4. 実施上の課題と成果

活動を進める 上での課題・ 成果	企画 段階	<ul style="list-style-type: none"> 企画段階での作業計画、人員計画、スケジュールリングが詰め切れておらず、準備段階の打合せや作業にも滞りが生じてしまった。
	準備・ 施工 段階	<ul style="list-style-type: none"> 委託先や協力機関との事前調整が不十分で、意思の疎通が充分でなかった。 イベント当日に各団体と打合せしていた以外の事をお願いする事になってしまった。
	実施 段階	<ul style="list-style-type: none"> 町会役員への事前説明不足の為、役員が指示待ち状態となり、効率的な運営が出来ない場面があった。 ■初期消火訓練 <ul style="list-style-type: none"> 参加者が幼稚園から小学校低学年の児童が多く、消火器を初めて触る子が殆どで、貴重な体験になったと思う。 子ども達自身も楽しんで体験していたように見えた。 当初、歩行者に水がかからないよう、的の位置を建物側に設定したが、店舗への来客の影響を考慮して、歩道側に的を設置した。どちらが良いか検討の余地がある。 ■子ども用防火服及びポンプ積載車での記念撮影 <ul style="list-style-type: none"> あまり間近で見ると怖い物なので、子ども達は喜んで体験していた。 場所が狭い為、撮影しづらいように見えた。 場所の確保や設定の改善する余地を感じた。 ■消防ミニカー <ul style="list-style-type: none"> 自分で運転出来る為、何度も体験している子もいて、楽しそうだった。 道が狭い為、コースに限りがあり、カーブを曲がりきれない体験者が多く、コース設定に改善の余地がある。 ■地震体験車 <ul style="list-style-type: none"> かなり激しい揺れが体験出来る為、怖がる子もいたが、操作してくれる方の説明をしっかりと聞き、真剣に体験していた。 会場のスペースに制限があり、体験者の設置場所が受付の前で、受付者と体験者が滞留してしまった。 ■はしご車体験乗車 <ul style="list-style-type: none"> はしご車体験の回数制限の都合上、子どものみでの体験となり怖がる子が多かった。チケット制にしたが、順番になっても現地に来ない人が多かったので、次回の課題。 参加者から子どもがはしご車に乗っている写真を撮影できるタイミングが欲しかった、との要望を頂いた。

<p>活動を進める 上での課題・ 成果</p>	<p>実施 段階</p>	<p>■飲食</p> <p>○子ども向け飲料提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 無料なので、子ども・保護者ともに喜んでいた。 <p>○非常食試食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 非常食の試食については、休憩時に手に取ってる方が多く、想定以上に配布できた。 <p>○アルコール、おつまみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントでの軽食は来場者の要望も多かったため用意したが、好きな人は何度も購入していた。 ・ おつまみに当初箸類が付いてなく、手で食してる方もいたので要改善。
---------------------------------	------------------	---

5. 収支状況

<p>実際の収支状況</p>	<p>【収入概要:51.5万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 千代田区活動支援金:50万 ・ 神田富山町会費充当:1.5万 <p>【支出概要:51.5万円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 什器等の購入費:20万 ・ 来場者用配布品費:4.5万 ・ イベント事業費:8.5万 ・ 謝礼金費:14万 ・ 消耗品、事務用品、雑費:4.5万
----------------	--